

(4) 教科用図書の使用【特別支援学級で 사용할 수 있는 교과용 도서】

- 札幌市が採択している当該学年用の検定教科書（通常の教科書及び同一内容의 拡大教科書）
- 札幌市が採択している検定教科書の下学年用及び同一内容의 拡大教科書
- 特別支援学校用의 文部科学省著作教科書（国語、算数、数学、音楽）
- 学校教育法附則第9条による教科用図書（一般図書）

教科用図書を選定する際の留意点

- ① 児童生徒의 障がいの程度に即した教育課程に適合するように使用することとし、使用開始学年は指定しません。ただし、児童生徒의 発達의 順を追った教科書を使用することが大切です。
- ② 小学校（部）及び中学校（部）特別支援教育用教科書（P38参照）의 発達段階は、おおよそ以下のように想定してあるので留意します。
 - A 話し言葉はもたないが、事物への興味や関心が出始め、簡単な物の弁別が可能な段階にあるもの。
 - B 話し言葉を持ち、文字の読み書きに興味をもち始め、事物の簡単な因果関係が分かる段階にあるもの。
 - C 簡単な読み書きは可能であるが、学年相応의 文部科学省検定済教科書や文部科学省著作教科書では学習が困難な段階にあるもの。
- ③ 文部科学省著作教科書（特別支援学校知的障害者用）は、以下のように使用します。

種 目	発 行 者		教科書 番 号	書 名
	番 号	略 称		
国 語	2	東 書	C-111	こくご ☆
			C-112	こくご ☆☆
			C-113	こくご ☆☆☆
			C-711	国 語 ☆☆☆☆
算 数 ・ 数 学	17	教 出	C-111	さんすう ☆
			C-112	さんすう ☆☆ (1)
			C-113	さんすう ☆☆ (2)
			C-114	さんすう ☆☆☆
			C-711	数 学 ☆☆☆☆
音 楽	2	東 書	C-111	おんがく ☆
			C-112	おんがく ☆☆
			C-113	おんがく ☆☆☆
			C-711	音 楽 ☆☆☆☆

* 3までは、主に小学校(部)用であり、4は中学校(部)用であることに留意してください。

- ④ 国語、算数及び音楽の一般図書は、文部科学省著作教科書（☆）及び文部科学省検定済教科書を使用する前の段階で使用します。

II. 特別支援学級及び通級指導教室における教育

平成26年度使用小学校（部）及び中学校（部）特別支援教育用教科用図書一覧

- 次に示す札幌市立小学校及び中学校用教科書として採択した文部科学省検定済教科書の下学年用及び、同一内容の拡大教科書

平成26年度使用札幌市立小学校用教科用図書

種 目	発 行 者		教 科 書 名
	番 号	略 称	
国 語	38	光 村	国 語（こ く ご）
書 写	38	光 村	書 写（しょしゃ）
社 会	17	教 出	小 学 社 会
地 図	46	帝 国	楽しく学ぶ 小学生の地図帳 4・5・6年 最新版
算 数	2	東 書	新しい算数（あたらしいさんすう）
理 科	17	教 出	地球となかよし 小学校理科
生 活	2	東 書	新しい 生活（あたらしい せいかつ）
音 楽	17	教 出	小学校音楽 音楽のおくりもの（おんがくのおくりもの）
図画工作	116	日 文	図 画 工 作（ずがこうさく）
家 庭	9	開隆堂	小学校 わたしたちの家庭科
保 健	224	学 研	みんなの保健（みんなのほけん）

平成26年度使用札幌市立中学校用教科用図書

種 目	発 行 者		教 科 書 名	
	番 号	略 称		
国 語	38	光 村	国 語	
書 写	38	光 村	中 学 書 写	
社 会	地理的分野	17	教 出	中学社会 地理 地域にまなぶ
	歴史的分野	46	帝 国	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き
	公民的分野	2	東 書	新しい社会 公 民
	地 図	46	帝 国	中学校社会科地図
算 数	17	教 出	中 学 数 学	
理 科	61	啓林館	未来へひろがるサイエンス	
音 楽	一 般	17	教 出	中学音楽 音楽のおくりもの
	器楽合奏	27	教 芸	中学生の器楽
美 術	9	開隆堂	美 術	
保 健 体 育	224	学 研	中学保健体育	
技 術 ・ 家 庭	技術分野	9	開隆堂	技術・家庭（技術分野）
	家庭分野	9	開隆堂	技術・家庭（家庭分野）
英 語	9	開隆堂	SUNSHINE ENGLISH COURSE	

- 次に示す、文部科学省著作教科書（特別支援学校知的障害者用）P36③参照

○ 次に示す一般図書（一部省略）

教科名	発行者の略称	教科書番号	書名	発達段階	備考
国語	あかね書房	001	単行本 さわってあそぼう ふわふわあひる	A	
	くもん出版	D01	ひらがなカード	A	
	あかね書房	F02	くりのきえんのおともだち2 あしたえんそくだから	B	
	グランママ社	006	ことばえほん	B	
	あかね書房	A03	もじのえほん かんじ(1)	C	
	東洋館	002	くらしに役立つ国語	C	
	くもん出版	A10	はじめてのひらがな 1集	A	
	くもん出版	A05	カタカナおけいこ	B	
	くもん出版	A06	漢字おけいこ	C	
社会	あかね書房	H01	かばくん・くらしのえほん1 かばくんのいちにち	A	
	あかね書房	H02	かばくん・くらしのえほん2 かばくんのおかいもの	A	
	三省堂	A03	こども きせつのぎょうじ絵じてん増補新装版	B	
	小学館	L06	はじめてちずかんシリーズ6 ドラえもののせかいりょこう	B	
	三省堂	A05	こどもマナーとけいご絵じてん	C	
	成美堂出版	004	いちばんわかりやすい 小学生のための学習日本地図帳	C	
(地図)	戸田デザイン	005	にっぽんちず絵本	A	
	戸田デザイン	006	せかいちず絵本	B	
	成美堂出版	003	いちばんわかりやすい 小学生のための学習世界地図帳	C	
算数・数学	絵本館	D02	五味太郎の絵本 かずのえほん1・2・3	A	
	くもん出版	D03	0歳から かずカード	A	
	くもん出版	E01	はどのクルックのとけいえほん	B	
	三省堂	A04	三省堂こどもかずの絵じてん	B	
	東洋館	003	くらしに役立つ数学	C	
	民衆社		さんすうだいすき あそぶ・つくる・しらべる 1年	C	
理科	学研	N01	ほんとおおきさ動物園	A	
	くもん出版	B02	生活図鑑カード くだもの やさいカード1集	A	
	フレーベル館	D04	ふしぎをためすかがく図鑑 しぜんあそび	B	
	学研		小学生のキッチンでかたん実験60	B	
	福音館書店	G03	福音館の科学シリーズ 地球 そのなかをさくろう	C	
	ポプラ社		超はっけん大図鑑15 星と星座	C	
音楽	永岡書店	007	お手本のうた付き! どうよううたのえほん	A	
	ポプラ社	M01	うたってかいてけせるえほん1 音のでるえかきうた	B	
	くもん出版	G03	CD付き 楽器カード	C	
図工	学研	G08	あそびのおうさまBOOK はじめてきるほん	A	
	岩崎書店	A17	あそびの絵本17 えのぐあそび	B	
	フレーベル館	001	ことばでひらく絵のせかい はじめてであう美術館	C	
体育・保健体育	金の星社	J04	やさしいからだのえほん4 むしばはどうしてできるの?	A	
	文研出版		かがくのえほん からだのふしぎ	B	
	ひかりのくに	C09	こどものずかんMio9 ひとのからだ	C	
家庭・技術	金の星社	K01	げんきをつくる食育えほん1 たべるのだいすき!	A	
	合同出版		小林カツ代の食育えほん いただきますごちそうさま	B	
	山と溪谷社	001	家庭科の教科書 小学校低学年～高学年用	C	
外国語	成美堂出版	005	CDつき 楽しく歌える英語のうた	A	
	戸田デザイン	004	ABCえほん	B	
	偕成社		英語でもよめる はらぺこあおむし	C	
生活	偕成社	P02	赤ちゃん版 ノンタン2 ノンタンもぐもぐもぐ	A	
	合同出版		絵でわかるこどものせいかつずかん③ おでかけのきほん	B	
	フレーベル館	G12	フレーベル館の図鑑ナチュラ はるなつあきふゆ	C	

札幌市が採択した一般図書については、札幌市教育委員会のホームページに掲載されています。

○ 一般図書は、教育センター教育図書資料室にて閲覧可能です。

【西区宮の沢1条1丁目「ちえりあ」内 TEL671-3410】

給与教科書一覧（例：小学校）

児童生徒名 ○○ ○○

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
国語	光村 38	こくご☆☆ C-111 東書 2	ことばえほん グランママ社 (006) B			
書写	光村 38	カタカナおけいこ くもん出版 (A05) B	子どもの字が うまくなる 練習ノート PHP (001) B			
社会			こどもきせつの ぎょうじ絵 じてん増補新 版 小学館 (A03) B			
算数	東書 2	さんすう☆☆ (1) (2) C-112 C-113 教出 17	ゆつくり学ぶ 子のための 「さんすう」 1 同生社 (C01) B			
音楽	教出 17	ママとうたお う やさしい メロディーピ アノ 永岡書店 (004) B	ひかりのくに 手あそび指あ そび歌あそび ブック 永岡書店 (101) B			

転学の際、教科書給与証明に記載することになるので、教科番号と発行者を記入します。

次年度の教科書を決定する際に参考になるので、発達段階 A・B・C を記入します。

- * 児童生徒一人一人の実態に応じて給与教科書を選定します。
- * 教科書は一人一人異なるので、一覧表を作成し学年が進級した時に重ならないよう配慮します。
- * 転校時や中学校入学時の引継の資料として、送付するものとして準備します。

【宿泊学習実施計画書（D表-1の2）】

【D表-1の2】 札幌市教育委員会教育長 様

学校番号 年 月 日

札幌市立〇〇小学校 〇-4567

校長名 (記入者氏名)

宿泊研修 **実施計画書** (特別支援学級) ~~完了報告書~~

〇で囲む等、分かるようにします。

ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・自立意識を養い、基本的な生活習慣を育む場とする。 ・集団生活の楽しさを味わうとともに、校外学習における行動やマナーなどを身に付ける場としていく。 ・生活の実態を観察・把握し指導する場としていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ねらいは、教育課程の位置付けや、学習のねらいを明確に記載します。 ・内容の特色には、活動の重点などを具体的に記載します。
内容の特色	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の学校と合同の宿泊学習である事を念頭に、生活全般的な事項を活動に取り入れていく。自分のできるように、子どもたちの目標を設定し、進めていく。 	

校内で実施する宿泊学習は、利用施設名に学校名を記載します。

() から 利用施設名 () まで 所在地 2 日

参加状況	対家子弟		在籍数		参加者数		不参加者数		
	全学年		男 5 女 6 計 11	男 5 女 6 計 11	健康上	経済上	その他	計	
参加率(参加者数÷在籍数)		不参加者に対する措置		〈その他の内訳〉					
100%									

所要経費(児童・生徒一人当たり)	項目	金額(円)	内訳
	交通費	400 円	バス料金[(1台の料金+駐車料+有料道路使用料)×台数]÷(参加者数+引率教員数) 地下鉄、バス代金
	宿泊費・食費	300 円	朝食100円 夕食200円
	その他	250 円	※キャンプファイヤー薪代~引率教員等は数に含めない・炊事用薪代~引率教員等数に含む 花火代 50円 入浴代 200円
合計	950 円	経費がある場合は、必ず記載します。	

全員が参加できる内容を目指すことが原則ですが、不参加が確定している場合は、その理由と当日の対応について記載します。

(1) 実施計画書は実施1か月前まで、完了報告書は終了2週間以内に、それぞれ1部提出する。
 (2) 所要経費の「その他」については、学校で作成するしおり代や資料代、燃料代、ローソク代、体験学習費等とし、各費目ごとに金額を記入する。
 (3) 所要経費は内訳がわかるように記入し、交通費は示された式に当てはめて記入する。
 (4) 参加者数とは、在籍数から計画書作成時において不参加が確定している数(不参加者数)を引いた数を言う。
 (5) 当初の計画と異なる欠席者が出て、その欠席者がバス料金等の経費の一部を負担する場合は、完了報告書の余白部分にその旨を記入する。

特別支援学級として単独あるいは他の学校と合同で宿泊を実施する時(実施1ヶ月前)と終了した時(終了後2週間以内)には、同表を札幌市教育委員会学校教育部教育課程担当課長宛に送付します。

職名	性別	氏名	職名	性別	氏名
1 教頭	男	○○ ○○	10		
2 養護教諭	女	○○ ○○	11		
3 教諭	男	○○ ○○	12		
4 教諭	女	○○ ○○	13		
5 教諭	男	○○ ○○	14		
6			15		
7			16		
8			17		
9			18		

引率教職員

児童生徒の安全を確保するために、最適な人員配置を検討してください。

日	時	安全に対する配慮事項		雨天時	備考
		第 1 日	第 2 日		
日	6:00		起床		
	7:00		朝の体操		
	8:00		朝食準備		
	9:00	登校	朝食	登校	
		朝の会		朝の会	
	10:00	出発式 学校出発	後片付け 清掃	出発式 学校出発	
	11:00	○○公園到着		○○公園到着	
	12:00		レクリエーション		
	13:00	昼食	昼食	昼食	
	14:00		下校準備		
	15:00	○○公園出発		○○公園出発	
	16:00	買い物		買い物	
	17:00	入浴		入浴	
	18:00	夕食作り		夕食作り	
19:00	夕食		夕食		
20:00	花火・肝試し		花火・肝試し		
21:00	就寝		就寝		

雨天時に別の活動を実施する場合は、雨天の欄に活動計画も記入します。

安全に対する配慮事項

※救急体制を必ず明記すること。

具体的な安全指導や危険を避けるための手立て、緊急時の対応について記載します。

- 留意事項
- ・学級単独で実施する場合は、目的、意義を十分に検討します。
 - ・児童生徒の負担過重にならないように、対象学年、回数を十分に検討します。
 - ・宿泊地は、学校等を利用するなどの市内を原則とします。

- ・計画書等は、市教委提出分の他に1部複写し、学校控えとします。
- ・内容の変更等がある場合は、速やかに指導室へ連絡をしてください。
- ・複数の学校が合同で宿泊を実施する場合は、各小中学校管理下の学習であることから、学校ごとに実施計画書を提出します。